

事業内容  
Activities学術集会・セミナー  
Congress&Seminar発行雑誌・研究・教育  
Journal各種資格  
Qualification会員手続き  
Registrationその他の情報  
Information

TOP &gt; 事業内容 &gt; 理事会ニュース &gt; 理事会ニュース(29年度 - 4)

## ● 理事会ニュース(29年度-4)

## 理事会ニュース(29年度-4)

日時	: 平成29年8月4日(金) 12:00~15:25
場所	: 日本外科学会事務所会議室
出席者	: 副理事長 ; 森正樹 理事 ; 海野倫明, 大木隆生, 金子公一, 北川雄光, 小寺泰弘, 坂井義治, 瀬戸泰之, 田口智章, 伊達洋至, 仁尾正記, 馬場秀夫, 平野 聡, 藤原俊義, 松原久裕, 渡邊昌彦
欠席者	: 監事 ; 上本伸二, 棚野正人, 前原喜彦 理事長 ; 渡邊聡明
陪席者	: 理事 ; 澤 芳樹, 中村清吾, 松居喜郎 次期会頭 ; 土岐祐一郎 前会頭 ; 桑野博行 幹事 ; 野澤宏彰, 川合一茂, 水島恒和, 小林省吾, 高橋 剛 アドバイザー ; 高田和男
議題	: 第1号議案 各種委員会中間報告の件 第2号議案 入会および休会ならびに復会に関する件 第3号議案 その他

## 第1号議案 各種委員会中間報告の件

1. 選挙管理・選挙制度検討委員会(田口理事)  
6月19日に本年度第1回委員会を開催。  
[次期代議員選挙の実施概要](#)を決定。
2. 保険診療委員会(瀬戸理事)
  - 1) 厚生労働省のヒアリング:  
以下の3点を要望。
    - ・“手術・処置の休日・時間外・深夜加算”における施設基準の緩和
    - ・鏡視下手術の一括採用(腹腔鏡下痔腫瘍摘出術)
    - ・自動縫合器/自動吻合器加算の適応拡大
  - 2) ICD-11開発:  
厚生労働省からの意見募集に対応中。
  - 3) 外科領域における基礎的輸液の必要性に関する要望書提出:  
厚生労働省への[要望書](#)提出を決議。
  - 4) 委員の交代の件  
栗原聰元正会員から山口圭三正会員(久留米大学)への交代を決議。
- 2-1. 外保連(瀬戸理事)  
7月11日に記者懇談会を開催済み(テーマ:30年度診療報酬改定に向けた各学会の要望内容)。
- 3-1. 第118回定期学術集会(森副理事長):  
演題募集中(9月5日〆切)。
- 3-2. 第119回定期学術集会(土岐次期会頭):  
プログラム編成のためのアンケートを実施中(代議員対象)。
- 3-3. 第120回定期学術集会(北川理事(次々期会頭)):  
「第120回記念式典準備委員会(仮称)」の設置を決議(委員長;北川理事)。
4. 総務委員会(仁尾理事)
  - 1) 第117回定期学術集会報告:  
桑野前会頭から提出された報告書の内容を確認。
  - 2) 就業規則類の変更・新設:  
事務局職員の就業規則類を全面的に見直し済み。
5. 学術委員会(坂井理事)

特段の報告事項なし。

6. 国際委員会（大木理事）

7月25日に本年度第1回委員会を開催。

1) 外国人名誉会員：

Michael Gregory Sarr先生（米国）と、Sheung Tat Fan先生（香港）の推戴を決議。

2) International Surgical Training Program (ISTP)：

田村亮正会員（京都大学）、山下奈美正会員（九州大学）、平岩伸彦正会員（東京大学）の3名の追加推薦を決議（推薦枠を計4名に増員）。

3) Academic Surgical Congress (ASC)：

10件の応募演題を決議。

4) ドイツ外科学会（GSS）とのジョイントセッション：

第118回定期学術集会では「上部消化管悪性疾患」をテーマとする旨を決議。

来年からはGSSでもジョイントセッションを開催予定。

7. 倫理委員会（仁尾理事）

7月10日に本年度第1回委員会を開催。

1) 学会発表などにおける倫理指針：

「日本外科学会学術集会への演題応募における倫理的手続きに関する指針」の骨子を決議（→第120回定期学術集会の演題募集から本格運用予定）。

2) 研究倫理審査委員会の設置：

専門部会の「研究倫理審査委員会」の内規案を定款委員会に申し送り。

7-1. 調査委員会（仁尾理事）

7月10日に開催。

1名の学会活動停止処分を決議。

8. 専門医認定委員会／予備試験委員会（平野理事）

7月6日に本年度第1回委員会を開催。

1) 専門医認定実行委員／予備試験実行委員：

18名への委嘱を決議。

2) 予備試験（筆記試験）：

申請者；995名 試験日；8月27日（日）

3) 認定試験（面接試験）：

申請者；944名 試験日；11月4日（日）

4) 更新／特例更新／移行認定／認定登録医更新：

申請受付中（8/31〆切）。

5) 試験問題検討委員：

計55名への委嘱を決議。

9. 指定施設指定委員会／指導医選定委員会（事務局）

1) 指定／関連施設：

申請受付中（8/31〆切）。

2) 指導医：

審査中。

10. 専門医制度委員会／日本専門医機構（北川理事）

8月1日に本年度第1回委員会を開催。

1) 委員の追加委嘱：

平野理事への追加委嘱を決議。

2) 手術手技一覧対応表の見直し：

NCD術式と紐付けた手術手技一覧対応表の全面的な見直しのため、WG設置を決議（担当は小寺理事）。

3) NCD報告：

NCD施設会費未納の場合の専門医制度上の取扱い方針を決議。

4) 厚生労働省「外傷外科医養成研修事業」の件

事業実施者として採択されたことを受け、「外傷外科医養成研修実施委員会」の新設を決議。

5) 新専門医制度の動向：

外科領域の専門研修プログラム整備基準に「相当の合理的な理由がある場合は、柔軟なプログラム制の適用（カリキュラム制への移行）を認める」旨の一文の追記を決議。

6) 本年度の共通講習／領域別講習：

日本専門医機構の通達を受け、各サブスペシャリティに共通講習／領域別講習を開催した場合は申請する旨の通知を決議（各医療機関からの申請は受け付けない）。

7) 日本消化器病学会からの申し入れ：

基本領域学会の一つとして検討会に参加する旨を決議。

8) 外科領域専門研修プログラムの一次審査：

申請された全204プログラムの一次審査合格を決議（→日本専門医機構に申し送り）。

11. E-learning委員会（仮称）（平野理事）

担当業者の選定を検討中。

12. 将来計画委員会（森副理事長）

6月19日に本年度第2回委員会を開催。

12-1. 「外科必修化の復活」WG（土岐次期会頭）

国会議員有志の「医師偏在と良質な地域医療を考える勉強会」に参加し、外科必修化復活のためのプリーフィングを実施。

後期研修医を対象に試行した医療安全とチーム医療に関わるアンケート調査結果を解析中。

12-2. 「外科医の適正数の調査」WG（海野理事）

各サブスペシャルティや医療政策の専門家などを交えて継続審議中。

13. 臨床研究推進委員会（藤原理事）

6月6日に本年度第1回委員会を開催。

1) 臨床研究セミナー：

第19回（秋季）のプログラムを決議。

日程；11月25日（土） 場所；東京国際フォーラム（東京都） 世話人；高山忠利委員（第79回日本臨床外科学会総会会長）

2) 「臨床研究助成」および「若手外科医のための臨床研究助成」：

申請；「臨床研究助成」=4件、「若手外科医のための臨床研究助成」=32件

3) 厚生労働科学研究費補助金および日本医療研究開発機構（AMED）研究費獲得：  
支援方法を継続審議中。

4) NCDデータを活用した臨床研究助成：

募集中（10/27〆切）。

5) 一般社団法人臨床試験医師養成協議会：

対応は保留。

13-1. 利益相反委員会（藤原理事）

該当者に本年度の「役員等の利益相反自己申告書」の提出を依頼。

14. NCD連絡委員会（森副理事長）

8月1日にNCDで運営委員会を開催。

1) 厚生労働省の臨床効果データベース整備事業：

実施団体としてNCDを選定。

2) NCDへの再要望書：

提出を決議。

15. 情報・広報委員会（田口理事）

システム委託会社の見直しにあたってのアドバイザーボードとして、3名の専門家に依頼済み（→アドバイザーボードの助言を本会の方針とする旨を決議）。

16. 邦文誌編集委員会（金子理事）

6月26日に本年度第1回委員会を開催。

1) 編集幹事の追加委嘱：

高野重昭正会員（千葉大学）の追加委嘱を決議。

2) 編集状況：

概ね第119巻第5号までの特集企画などを決定済み。

3) 投稿規定：

改定作業中。

4) 転載許諾：

一定の基準の設定を継続審議中。

5) 定期学術集会の開会／閉会の辞の掲載：

本年度から掲載の取り止めを決議。

17. 英文誌編集委員会（海野理事）

8月2日に本年度第1回委員会を開催。

1) Impact Factor：

2016年のImpact Factorは1.745（前年比0.416↑）。

2) Reviewの執筆依頼：

第118回定期学術集会の宿題報告の担当者にReview執筆を依頼。

3) 統計処理：

統計学専門のAssistant Editorの増員を検討中。

4) 研究奨励賞の授賞式：

臨床研究セミナー中の授賞式開催を臨床研究推進委員会に申し入れ。

5) Springer社との契約：

契約形態の切り替えを決議。

18. Case Report誌編集委員会（馬場理事）

8月1日に本年度第1回委員会を開催。

1) 年間掲載論文数：

会員にも掲載料（APC）の一部（30,000円）を負担させ、年間掲載論文数を増やす旨を決議。

来年分の契約料の支払いを決議。

2) Surgical Case Reports誌の向上：

会員および査読者にWebアンケートを実施予定。

19. 医療安全管理委員会／日本医療安全調査機構（松原理事）

6月9日に日本医療安全調査機構で定時社員総会を開催。

20. CST推進委員会（伊達理事）

- 1) 委員追加：  
鈴木崇根医師（千葉大学；非会員）の追加委嘱を決議。
- 2) Webシステム化：  
担当業者を選定中。
21. 医学用語委員会（藤原理事）  
特段の報告事項なし。
22. 定款委員会（渡邊理事）  
特段の報告事項なし。
23. 外科医労働環境改善委員会（森副理事長）  
特段の報告事項なし。
24. 男女共同参画委員会（森副理事長）  
特段の報告事項なし。
25. 教育委員会（小寺理事）  
6月8日に本年度第2回委員会を開催。
  - 1) 卒後教育セミナー：  
第92回の運営方法を確認。  
日程；11月25日（土） 場所；東京国際フォーラム（東京都） 世話人；高山忠利委員（第79回日本臨床外科学会総会会長） テーマ；「低侵襲手術のpitfall」  
第93回のプログラムを決定。  
日程；平成30年4月7日（土） 場所；東京国際フォーラム（東京都） 世話人；國土会頭 テーマ；「医工連携」  
第94回のテーマを決議。  
日程；平成30年11月中 場所；東京都 世話人；窪田敬一委員（第80回日本臨床外科学会総会会長）  
テーマ；「周術期管理のガイドライン（多臓器の術後合併症の予防；仮題）」 企画担当者；竹村博文委員
  - 2) 生涯教育セミナー：  
来年度（第26回）のテーマ（「最新の診断技術（画像，病理，内視鏡的診断など）」）を決議。
  - 3) ビデオライブラリー：  
最新手術シリーズに収載する第117回定期学術集会の優秀ビデオ演題10本を決議。
  - 4) 外科専門医修練カリキュラム検討WG：  
回答データを解析中。
26. 財務委員会（事務局）  
来年度の事業計画／収支予算の作成スケジュールを確認。
27. 日本医学会／日本医学会連合（森副理事長／仁尾理事）
  - 1) 役員選挙：  
6月15日に日本医学会連合で定時総会と、日本医学会で臨時評議員会を開催。  
本会の門田守人名誉会長（堺市立病院機構）が日本医学会連合と日本医学会の会長に選任。
  - 2) 研究倫理教育にかかる提言：  
日本医学会連合の研究倫理委員会の「提言：わが国の医学研究者倫理に関する現状分析と信頼回復に向けて」を周知。
28. 日本医療機能評価機構（森副理事長）  
特段の報告事項なし。

#### 第2号議案 入会および休会ならびに復会の件

- 入会申請者全員を正会員とする旨を決議。
- 休会申請者全員の休会を認める旨を決議。
- 復会申請者全員の復会を認める旨を決議。

#### 第3号議案 その他

1. 日本Acute Care Surgery学会からの非選挙理事推薦依頼：  
伊達理事の推薦を決議。
2. 日本医師会からの医師資格証：  
継続審議中。
3. 次回（第5回）開催予定：  
平成29年9月19日（火）12:00～16:00  
場所：日本外科学会事務所会議室

